

2022年5月18日

国土交通大臣 齊藤鉄夫様

清流球磨川・川辺川を未来に手渡す流域郡市民の会 共同代表 岐部明廣 緒方俊一郎  
7・4 球磨川流域豪雨被災者・賛同者の会 共同代表 鳥飼香代子 市花保  
美しい球磨川を守る市民の会 代表 出水 晃  
子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会 代表 中島 康

## 川辺川流水型ダム建設計画(原案)に関する・質問・要望書

貴職におかれまして、益々、ご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃より、日本国の繁栄にご尽力いただき感謝申し上げます。さて、令和2年7月に球磨川で発生した豪雨災害では多くの被害が発生しましたが、私たち流域の住民団体はこれからの洪水被害を軽減するためには、今回の洪水被害の徹底的な原因究明が対策の第一歩であると考え、被災直後から300名以上の住民の協力をいただき被災原因の調査を行っております。一方で熊本県知事は「命と清流を守るための流水型ダムの建設」を国に要望し、国はその検討を始めたことが球磨川水系河川整備計画(原案)で明らかとなっています。一度は中止になったダム建設計画ですが、再度浮上したこの問題に関して質問及び要望をいたします。

- ①近年温暖化に伴う気候変動により雨の降り方は大きく変わっています。球磨川水系と流域において雨の降り方・洪水の発生の仕方・災害の発生の仕方がどのように変わったと認識されていますか。
- ②2020年豪雨災害のもう一つの特徴として、球磨川鉄道第4橋梁のダム化と決壊が問題となっていますがどのように認識されていますか。
- ③災害により多くの人命が失われましたが、どのように命が奪われたか、50名の溺死者それぞれの検証結果を示し、流水型ダム建設により人命を守れるという具体的根拠を示して下さい。
- ④球磨川水系流域の森林は大規模伐採により土木石が多量に本・支川に堆積し、洪水被害の主な原因となっています。検証と今後の対策についての方策をお示し下さい。
- ⑤流水型ダムによる環境影響では、ダムはアーチ式と書かれていますがその骨材供給量と場所、ダムのトンネル部の素材・構造について詳しくお示し下さい。それなしに生き物生息への影響予測は不可能と考えます。
- ⑥流水型ダムの環境配慮レポートにはアユの生息条件の記述がなく、クマタカの生息条件、九折瀬洞に生息する生物への記述も不十分です。これらについて⑤とかかわらせて詳細な影響予測をおこなって下さい。
- ⑦球磨川水系河川整備計画(原案)・川辺川における流水型ダムの環境配慮レポートの公述及び意見書提出において、応募の期間・方法、公聴会の制限等住民が意見を十分に発言できない形となっていました。その原案の内容も具体的な記述が無い空疎なものでした。最初に流域住民に原案を十分に説明され、誰でもが意見を述べられる場にすることが河川法16条の精神だと思います。整備計画(原案)の見直しを含め、再度住民に説明することから始めるよう要望します。
- ⑧川とともに暮らす流域住民は、豊かな緑の流域を望んでいます。住民を主体とした取り組みの中で、事実を共有することが原則です。私たちは国に今回の洪水の共同検証と、川と共に暮らすにはどうあるべきか住民討論集会を要望いたします。